

- ① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いいたします。
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年10月25日配本 定価4180円(本体3800円+税) 四六判上製・382頁 サドッホ(後藤浩子×澤野雅樹×矢作征男) 著 セックス 強度と発生(仮) ISBN978-4-588-13032-8 C0010 ★★ 「もしも知性が線を引こうとするなら、思考はその線を越えて進もうとするだろう。理性が形式を司り、世界の至るところに仕切りを作ろうとするなら、思考は内容に沈潜し、実質の深奥に潜行する」——。法・制度、精神・身体、言語から、食、性、死、そして、生命の進化まで、既知の限界から未知の創出へ、思考を自由に駆動させる大胆不敵でユニークな哲学書の誕生。【哲学・思想】 ☆関連書:澤野雅樹『絶滅の地球誌』(講談社選書メチエ)、ドゥルーズ+ガタリ『アンチ・オイディプス』(河出文庫)。
-------	----	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年11月上旬配本 定価3080円(本体2800円+税) 四六判上製・266頁 西田勝 著 田岡嶺雲論集成 ISBN978-4-588-46016-6 C0095 ★ 日清・日露戦争期を代表する文芸批評家・中国文学者でありながら、天皇制国家のもとで幾度も発禁処分を遭い、歴史から忘れられてきた思想家、田岡嶺雲。人種的・社会的・性的格差のない地球共同体をめざしたその先駆的著作を半世紀以上にわたって掘り起こし、『田岡嶺雲全集』として完成させた著者が、折にふれて発表してきた嶺雲論を一冊に集成。嶺雲の魅力と全体像を知るのに格好の書。【近代日本文学】 ☆関連書:西田勝編『田岡嶺雲全集』全7巻、西田勝訳『黄春明選集 溺死した老猫』(小局刊)。
-------	----	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年11月上旬配本 定価3520円(本体3200円+税) 四六判上製・264頁 マウリツィオ・ラッツァラート 著/杉村昌昭 訳 《叢書・ユニベルシタス 1135》 資本はすべての人間を嫌悪する ファシズムか革命か(仮) ISBN978-4-588-01135-1 C1310 ★ われわれはいま、ネオファシスト、セクシスト、レイシストたちの時代を生きている。憎しみが民主主義を蝕み、法治国家と例外状態の境界が薄れゆく黙示録的世界において、新自由主義の根源にひそむ内戦の論理とわれわれはいかに闘うべきか。空虚な集合としての民衆ではなく新たな政治的主体へ、そして革命家へと生成するために、現代の資本主義機械とその支配装置を分析する。【哲学・思想】 ☆関連書:F. ガタリ『分子革命』『ミクロ政治学』、F. ベラルディ(ピフォ)『フューチャビリティ』(小局刊)。
-------	----	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年11月下旬配本 定価6380円(本体5800円+税) 四六判上製・464頁 カトリーヌ・シャリエ 著/佐藤香織 訳 《叢書・ユニベルシタス 1130》 無限者の痕跡 エマニュエル・レヴィナスとヘブライ的源泉 ISBN978-4-588-01130-6 C1310 西欧哲学の伝統的概念としての知は、聖書およびヘブライ的なものに由来する思考を汲み尽くすことができない。終わりなき聖書解釈の運動としてのヘブライ的思考とギリシア的概念体系との間をたえず揺れ動きながら、語りえぬ神すなわち無限者の痕跡について語ろうとするレヴィナス哲学の展開をたどり、その根底におけるユダヤ思想との結びつきを明らかにする。【哲学・ユダヤ教】 ☆関連書:レヴィナス『困難な自由』『聖句の彼方』『レヴィナス著作集(1-3)』(小局刊)ほか。
-------	----	---

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
 * 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。